

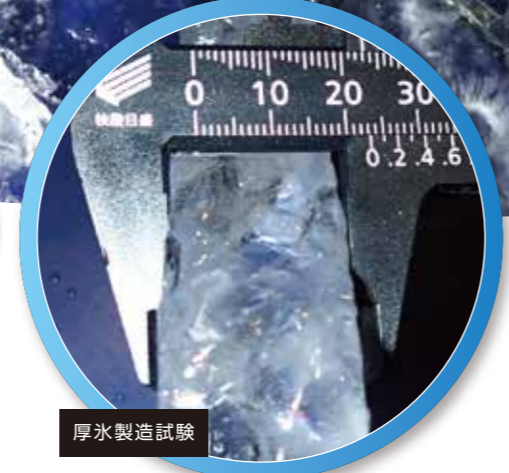
プレート製氷機

Plate Ice Machine



❖ 氷厚さ ❖
10mm～30mm

❖ 大きさ ❖
3cm～6cm×6cm～10cm
の不定形



プレートアイスは、 透明で硬い板状氷です。

プレートアイスは水産業でのご使用に最適です。

氷質は硬く透明、ドライな質感で、フレークアイスに比べて溶解時間が長くなり保冷性に優れています。

また、マイナス温度で貯蔵する場合は表面が乾いた氷になり、氷同士が再結合しにくくなるため長時間の貯蔵搬送に適しています。

プレートアイスは、製氷機から排出する際に砕氷するため、不規則な形になります。

※RP型プレート製氷機は受注生産品です。規格化した製氷パネルを複数枚使用し、1台で日産1.5TON～日産20TONまでの氷を製造することができます。

※氷厚は製氷タイマーにて調整することができます。厚さ10～30mm、平面サイズ(3～6)×(6～10)cm程度の不定形となります。

主な特徴

Main Characteristic

- 取り扱いが容易
- 硬く透明
- 長距離搬送可能
- 再砕氷可能

主な用途

Principal Use

- 水産品の鮮度保持
- 食肉冷却
- 乳製品の出荷用
- 人工造雪の原料

設計条件

1. 製氷量は供給される水温と冷凍機の能力変動によって変化します。
2. 標準電圧は3φ 200/220Vです。異電圧仕様として380V,400V, 440Vが選択可能です。
3. 蒸発器は直影タイプです。R-404A及びR-410Aでの蒸発温度は-15℃時の能力を基準としています。
4. プレート製氷機は清水専用です。原水に塩分が含まれる場合は、製氷不能になる場合があります。事前にご相談ください。
5. プレート製氷機は屋内設置が標準仕様です。屋外仕様もオプションで製造可能です。

プレート製氷機

■仕様

標準仕様 (設計値)	
電源	3φ 200V/220V 50/60Hz
蒸発器	直接膨張式
蒸発温度	-15℃
冷媒	R-404A/R-410A
使用原水	清水
原水温度	0～30℃ *1
周囲温度	0～35℃ *1
設置環境	屋内設置

オプション仕様	
異電圧対応	380V, 400V, 440V
設置環境	屋外設置
氷厚さ変更	10～30mm *2

- *1 原水温度と周囲温度が高くなるほど製氷能力が減少します。
 - *2 氷厚さの標準は約12～15mmです。標準以外の氷厚さを希望の場合は事前にご相談ください。
- プレート製氷機は製氷量と用途に応じて2タイプあります。
- RPタイプ: 1.5ton～20ton/day / 水産用途
 - PHGタイプ: 13ton～35ton/day / 大型製氷・水産用途

■製品型式

型式	製氷能力 TON/24h	外形寸法 (mm)			製品重量 (kg)	運転重量 (kg)
		W	L	H		
RP-1.5	1.5	2250	1250	2050	1080	1230
RP-2	2	2250	1250	2050	1200	1350
RP-3	3	2250	1250	2050	1260	1410
RP-3.5	3.5	2270	1620	2275	1620	1780
RP-5	5	2270	1770	2275	1920	2100
RP-7	7	2270	2120	2400	2400	2600
RP-10	10	2270	2620	2550	2900	3150
RP-15	15	5070	2370	2400	4800	5200
RP-20	20	5070	2620	2550	6000	6500

- 製氷能力は以下の条件です。
蒸発温度ET = -15℃ 原水温度 = 15℃ 外気温度 = 32℃
- PHGタイプは仕様書をご確認ください。
- *末尾追加記号 C=フロン冷媒 A=空冷 W=水冷 を指します。
- *外形寸法は2019年6月時点のものです。予告なく変更になる場合がございます。
- *冷凍機を含まない寸法です。
- *実際の仕様とは異なる場合があります。詳細は各機種(型式)の仕様書をご確認ください。
- *表示の製氷能力は、使用の諸条件により変動します。目安であり氷の生産量を保証するものではありません。(諸条件の一例: 地域の電源周波数・外気温度・原水温度・冷凍機の冷凍能力・製氷設備の設置環境・冷媒配管の距離の長さ等)

■本体写真

〈RP-5 表面〉



〈RP-5 裏面〉

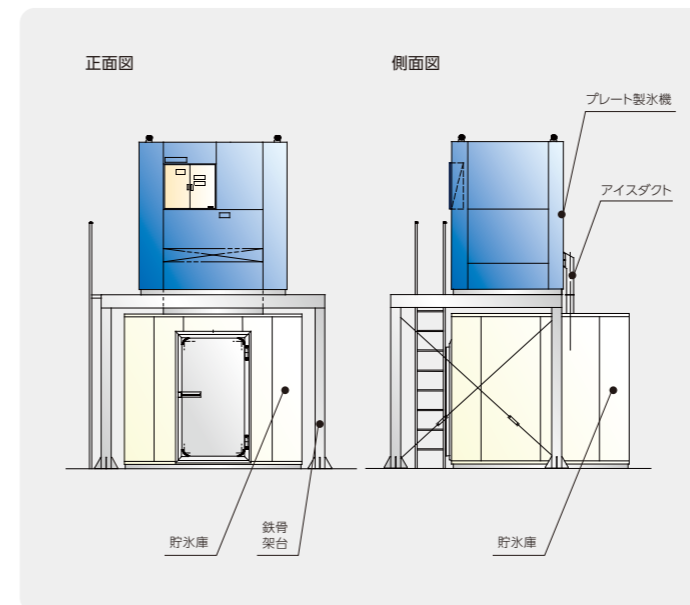


〈RP-5 内部〉



■設置事例

〈標準的な構成例: 屋内仕様〉



〈オプション: 屋外仕様〉



〈PHG造雪ユニット〉



〈脱氷直前〉



〈ゲレンデ造雪〉

